



花と漢方



No. 65

中国最古の古典「易経」に書かれている。言葉です。意味は「冬が終わり、春が来よう」と。悪いことや辛いことが終りても、耐えれば良いことが必ず訪れる。止まない雨は無い。明けの夜は無い。病氣も同じです。人間には「自然治癒力」が備わっている。適切な養生をすることで回復する方向に向かうことが出来るのです。「陽来復」は私のとても好きな言葉です。

陽来復

「陽来復」は私のとても好きな言葉です。回復する方向に向かうことが出来るのです。適切な養生をすることで回復する方向に向かうことが出来るのです。

ロウバイは真冬から早春にかけて淡黄色の花を咲かせます。

花びらは光沢があり、蟬細工の様に見え、同じ季節に咲く梅に例え、名付けられたとのこと。

甘い芳香が特徴的です。

生薬としては開花直前に収穫したつぼみを乾燥させたものを使い、それを蟬梅(ロウバイ)と言います。

民間療法で使われることが殆どで、暑気あたりや咳止めに使われてきました。

外用では火傷や真菌菌症などにも使われていたとのこと。

また、種子は弱いながらも有毒なので十分お気を付け下さい。

漢方薬の原料となる生薬の多くは植物の根や茎、葉などを加工したものです。(他は動物や鉱物など)

初春に咲く花にも生薬として用いられるものがあるので、今回はそれらを紹介していきます。

※自分で採取したものは不純物が混ざり、使いすぎるので、生薬として使うのはあまりおすすめできませんが...

外空気に少し暖かみを感じるようになり、春はもうすぐとまで来ているのが分かるようになりました。

花もつぼみになり、咲くのが待ち遠しくなっています。

(あ、でも花が咲いているとキレイだな、とかそんなレベルで詳しいわけではないです。すみません笑)

漢方薬の原料となる生薬の多くは植物の根や茎、葉などを加工したものです。(他は動物や鉱物など)

初春に咲く花にも生薬として用いられるものがあるので、今回はそれらを紹介していきます。

※自分で採取したものは不純物が混ざり、使いすぎるので、生薬として使うのはあまりおすすめできませんが...

外空気に少し暖かみを感じるようになり、春はもうすぐとまで来ているのが分かるようになりました。

花もつぼみになり、咲くのが待ち遠しくなっています。

(あ、でも花が咲いているとキレイだな、とかそんなレベルで詳しいわけではないです。すみません笑)

漢方薬の原料となる生薬の多くは植物の根や茎、葉などを加工したものです。(他は動物や鉱物など)

初春に咲く花にも生薬として用いられるものがあるので、今回はそれらを紹介していきます。

※自分で採取したものは不純物が混ざり、使いすぎるので、生薬として使うのはあまりおすすめできませんが...

外空気に少し暖かみを感じるようになり、春はもうすぐとまで来ているのが分かるようになりました。

花もつぼみになり、咲くのが待ち遠しくなっています。

(あ、でも花が咲いているとキレイだな、とかそんなレベルで詳しいわけではないです。すみません笑)

漢方薬の原料となる生薬の多くは植物の根や茎、葉などを加工したものです。(他は動物や鉱物など)

初春に咲く花にも生薬として用いられるものがあるので、今回はそれらを紹介していきます。

※自分で採取したものは不純物が混ざり、使いすぎるので、生薬として使うのはあまりおすすめできませんが...

外空気に少し暖かみを感じるようになり、春はもうすぐとまで来ているのが分かるようになりました。

蒲公英



蒲公英はタンポポのこと。で、古くから生薬として用いられてきました。全草または根を乾燥し、煎じて服用します。茎を切ると乳汁のような汁が出てくるので、婦人系のお悩みに使われるのはご存知の方も多いのでは？効能としては基本的には「清熱解毒」なので、乳腺炎に用いて乳汁の通りを良くしますが、皮フに膿症や虫垂炎、結膜炎には洗眼で用いられることもあるとのこと。

英名は「dandelion」(タンティライオン)。

一気にかんよく感じるのにはお代わり。(笑)

桜の樹皮も生薬として用いられます。生薬名は「桜皮(おうち)」で鎮咳、去痰、湿痰などに効くと言われています。

美肌にも良いと言われており、美しい桜で美しくなるなんてスゴイ！

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。薬剤師川上一止郎

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

生薬の効能は先人たちの莫大な経験の積み重ねで解明されてきたもので、現代科学でも証明できない部分が多いといえることもロマン溢れる分野なのです。

株式会社 ほんなみ薬局



ほんなみ薬局本店
・処方せん受付・
〒034-0037
青森県十和田市穂並町10-3
Tel: 0176-23-4546
Fax: 0176-24-0434
8:30 ~ 19:00 定休日: 日曜・祝日



ほんなみメディカル
・ユニバース十和田東店内・
〒034-0012
青森県十和田市東一番町4-14
Tel: 0176-25-4343
Fax: 0176-25-4343
9:00 ~ 20:00 年中無休

